

地理学概説Ⅰ（教職）

科目ナンバリング ESS-107
選択 2単位

平野 淳平

1. 授業の概要（ねらい）

この講義では、世界の様々な地形や気候の地域特性とその成因について紹介し、自然地理学の知識を深めます。講義では、視覚的な理解を深めるために、可能な限り視聴覚教材を使用します。また、適宜、地形図を用いて読図の練習を行います。

2. 授業の到達目標

世界における地形と気候の地域特性と形成要因について理解し、その成因を論述的に説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

試験の結果（80％）と受講態度（20％）をもとに成績を評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

帝国書院編集部『新詳地理資料COMPLETE』（帝国書院2022年）を購入し、毎回必ず持参して下さい。必要に応じてプリントを配布します。

5. 準備学修の内容

テキストをよく読み、講義内容について復習するようにして下さい。

6. その他履修上の注意事項

毎回、コメントシートを配布します。これに感想・質問・要望などを自由に記入し、必ず提出するようにしてください。コメントシートは成績評価には使用しません。

7. 授業内容

【第1回】	ガイダンス、受講上の注意
【第2回】	地理情報と地図の種類
【第3回】	地形(1):世界の大地形・大陸移動とプレートテクトニクス
【第4回】	地形(2):造山運動と火山の形成・造山帯と安定陸塊
【第5回】	地形(3):河川が作る地形・海岸の地形
【第6回】	地形(4):氷河地形と乾燥地形
【第7回】	地形(5):カルスト地形とサンゴ礁
【第8回】	地形図読み取りの練習
【第9回】	気候(1):気温と降水量・大気大循環と風
【第10回】	気候(2):大陸の東岸と西岸の気候
【第11回】	世界の気候区分(1):ケッペンの気候区分
【第12回】	世界の気候区分(2):熱帯と乾燥帯の気候
【第13回】	世界の気候区分(3):温帯・亜寒帯・寒帯・高山気候
【第14回】	まとめ
【第15回】	まとめと試験